

	質問等	回答
1	非核化の政策研究で、核兵器及び開発・生産プロセスの廃棄、並びにそれらの検証に係る技術的プロセスの検討を実施される予定であるとうかがいましたが、核軍縮検証の分野にもかかわるのでしょうか。よろしくお願いいたします。	非核化に関する研究については、公開情報に基づき、過去の非核化の要因分析を実施、また非核化の検証に係る技術的なプロセスを今後実施する予定であり、これまで培ってきた技術や経験を活かして、貢献していきたいと考えています。
2	核鑑識等は自衛隊や警察への研修は行っているのか。	本件についてはお答えできません。
3	日本は 40t 以上の分離 Pu を保有しており、諸外国が心配しています。ISCN ではこの Pu 問題についても検討されているのでしょうか？	国の利用目的のないプルトニウムは持たないとの方針やプルトニウム利用の透明性向上に基づく、プルトニウムの管理状況の公表、プルトニウム利用計画の策定・公表が行われていると理解しています。
4	カーボンニュートラルに原子力は貢献できると思いますが、安全性・核不拡散・核セキュリティの問題以外にも、放射性廃棄物や使用済燃料の問題があります。カーボンニュートラルへの原子力の貢献に関して、核不拡散・核セキュリティの専門家の皆様はどのようにお考えでしょうか？	原子力は、カーボンニュートラルばかりでなく、カーボンネガティブにも貢献しうる技術であると理解しています。実用化に向けて、核不拡散・核セキュリティに配慮した設計を取り込むことが重要と考えています。
5	どんどん新しい手口が出てきて、サイバーテロ対策は永久に続くことになっていきますが、本質的な対策はないのでしょうか？（不可能とは思いますが、コンピュータをなくす？核セキュリティも核（兵器）をなくすのが本質的対策？）	サイバーを含め、テロを試みる側は、対策を踏まえ、新たな技術を利用して新たな手口を編み出してきました。テロに対しては、常に新たな脅威に備えて対策をアップデートすることが必要です。サイバーテロ対策としてもいろいろな取り組みが行われていますが、現時点での課題はコンピューターセキュリティの専門家の育成と考えています。
6	広島、長崎を経験した日本の国民としては、核軍縮・核廃絶にもっと真剣に取り組むべきではないでしょうか？	核廃絶に向けて、外務省を中心に積極的な取り組みが行われていると理解しています。IAEA でも、CTBT 等への貢献を行っています。
7	技術開発について質問です。冒頭、ISCN の技術開発について紹介がありましたが、国際機関、政府機関、規制機関と研究開発機関との協力の在り方についてご意見いただければ幸いです。	関係する国際機関、政府機関、規制機関と連携し、核不拡散・核セキュリティ強化のための技術開発を行うことが重要であると理解しています。また、効率的な技術開発を行うために、研究機関間の協力も重要であると理解しています。
8	福島第一原子力発電所の核セキュリティはどのように確保するのでしょうか？	国内法に従って、福島第一にも、必要な防護措置が取られていると理解しています。